真心と笑顔で走るあおぞら号！

あおぞら

みたかハンディキャブ交流誌　夏季号　Vol150



新理事のメンバー

協力：朗読ボランティア　　<<ういろうの会>>

２０２２年度みたかハンディキャブ総会開催

日時：4月24日(日)午前10時～午前11時35分
場所：三鷹市上連雀分庁舎
出席者及び委任状数：正会員57名、出席者25名、委任状18名、計43名
三鷹市長　河村孝様をはじめ多くの来賓の方々よりご祝辞をいただきました。
総会の後、感謝状の贈呈式が行われました



本日は総会のご開催、誠におめでとうございます。みたかハンディキャブの皆様は、高齢者や障がいのある方の外出をサポートする事業に長年にわたりご尽力いただき、心から感謝申し上げます。

総会へ出席させていただくにあたり、事前に議案書を拝見したところ、昨年度の福祉有償運送事業では年間走行件数が3,400件を超えると知り、その多さに大変驚きました。運転ボランティアの皆さまの高齢化が進み、活動人数が減少傾向にある厳しい状況にも関わらず、多くの方がこのサービスを利用されているということは、言うまでもなく皆様の熱意ある取組によるものと確信しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、外出を控え自宅にいる時間が長くなるにつれ、特にご高齢の方は体の機能の衰えや認知症の進行などが大きな課題になっています。

このような現状に対し、まさにみたかハンディキャブの皆様の活動が課題解決へのパワーとなっています。引き続き、三鷹市としても皆様の活動を支援してまいります。

結びに加持理事長をはじめ、会員の皆様の益々の発展を祈念し挨拶とさせていただきます。



総会風景



感謝状贈呈式



ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ卒業感謝状
(吉沼徳人氏)



永年勤続者表彰
(菅野邦久氏)



(南雲宏氏)



中山仁氏（車両購入資金寄付）

新人ボランティア紹介



有朋さん



古林さん



笹川さん

本年４月に運転ボランティアとして入会させて頂きました。笹川浩と申します。宜しくお願いします。定年になった頃から三鷹市内で今迄の仕事以外に何か勉強したいと考え、まず手話を２年間勉強しました。そしてその手話を使い何か出来ないかなと考えていた時に、ハンディキャブのお話しを聞きました。研修会の時に、どういう方が利用されるのか聞いた時に、『これだ！』と思いました。そして最初の運転研修の時に、手話が役に立ちました。利用者様は、小さいお子さんとその保護者の方でしたが、『こんにちは・ありがとうございました・さようなら』等簡単な手話でしたが、利用者様と仲良くなれた気がしました。今後も利用者様に気持ち良く利用して頂ける様、頑張ってまいります。



植村さん

会社を退職し、家でゆっくりしていた所、勤めていた会社の同僚から当運転ボランティアを紹介され、本年4月より参加しております。これまでボランティアなどほとんど参加したことはありませんでしたが、少しでも社会との繋がりを持てればと思い、参加しています。三鷹には25年以上前から住民票を置いていますが、単身生活が長かったので、地域のことは良く知りません。いろいろ教えを受けながら、お手伝い出来ればと思っておりますので、よろしくお願いします。

２０２２年春の交流会終わる！

日時＝２０２２年５月２９日（日）
集合場所＝　三鷹市役所前
集合時刻＝８時４０分　（時間厳守！）





春の日帰り交流会は、立川の昭和記念公園。前の週まで雨が多く寒い日が続いていましたが、当日はなんと快晴の真夏日でした。朝9時に市役所を出発した大型バスはゆったりとして乗り心地は快適そのもの、１時間ほどで昭和記念公園へ到着。入園して銀杏の並木道を過ぎ、噴水の前で記念撮影。美しい木々の緑を背景に早速記念撮影。

お昼はレークサイドレストランで季節のお弁当とソフトドリンクを頂きました。カラフルなボートが浮かぶ湖を眺めながら筍ご飯とエビフライ、コロッケ、ポテトサラダ等々、みんなで楽しくおしゃべりしながらの食事は格別においしいものでした。

午後は、青いネモフィラ、赤いポピーのお花畑などを写真に撮りながら散策し、みんなの原っぱで休憩しました。気温はすでに30度に達しており熱中症を心配しましたが、緑の原っぱを駆け抜けてくる風は頬に気持ちよく、真っ青な空と緑の大ケヤキは目に染みる美しさでした。



それから、日本庭園と盆栽園を楽しみ、こもれびの里では囲炉裏で暖をとり（？）、花の丘のポピーの美しさを満喫しながら、全員無事に砂川口に到着。予定時間通りの午後3時にバスに乗り込みました。参加された皆さんが喜んでくれたことが一番の収穫、雨の日が続き、外出もままならなかった後なので快晴に恵まれた日曜日の公園は気持ちが晴れ晴れする、また、多くの緑に囲まれ、水辺の近くを通り気持ちが良かったというお言葉も頂きました。



ボランティアの皆さんの働きぶりにはびっくりです。皆さんで車椅子を押し、写真をとり、全員の安全を確認し、行程を調整し、車の誘導をされていました。一人や二人の力では決して成し得ない交流会という一大イベントを、全員の力を合わせて成し遂げられた喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。



すでに秋の交流会の計画も始まっております。また多くの方々のご参加をお待ちしております。よろしくお願いいたします。

（交流部　及川博子）

ご寄付をいただいた方々(2022年4月分)

樫平征子様……30,000円
匿名希望……8,800円
小泉絹子様……4,000円
吉野壽夫様……3,800円
匿名希望(2名様)…3,000円
中島芳春様……2,000円
匿名希望……1,800円
匿名希望(3名様)…1,000円
沖原経昭様……800円
匿名希望(2名様)…10,000円
釈迦野弘明様……8,000円
大木光代様……4,000円
根道一男様……3,000円
匿名希望……2,800円
匿名希望……2,000円
長野正則様……1,000円
塩沢一義様……800円
匿名希望(2名様)……800円

今後の行事予定

6/25,26福祉有償運送運転者講習会
7/10理事会、報告会、車両整備
8/8鷹ロコネットワーク大楽講習協力
8/20東京のくらしの足を守る会Zoom会議
9/11キャブ理事会、報告会、車両整備



編集後記

新型コロナウィルス禍も落ち着いてきたようで、春の交流会も無事終了することができました。少しずつ外の空気も吸いたくなってきたことと思います。さあて秋の交流会はどこに出かけるとしましょうか。

みたかハンディキャブ緊急連絡先

安全運転管理者／加持　080－1102－7281

万一上記の連絡先で連絡が取れない場合のみ下記の連絡先へご連絡ください。　須山：090－5157－1635

尚、安全運転管理者から利用者様にキャンセルや運行の変更等のご連絡を差し上げることもあるかと思います。通話拒否とならないよう上記電話番号をあらかじめご登録くださいますようお願い申し上げます。

ＮＰＯ法人　みたかハンディキャブ　交流誌
発　　行　ＮＰＯ法人みたかハンディキャブ交流部
〒181-0012　三鷹市上連雀８－３－１０　三鷹市上連雀分庁舎
ＴＥＬ　０４２２－４１－０１８５
E-mail：mcab3@jcom.zaq.ne.jp
https://www.mcab.jp/
発行日：2022年6月20日